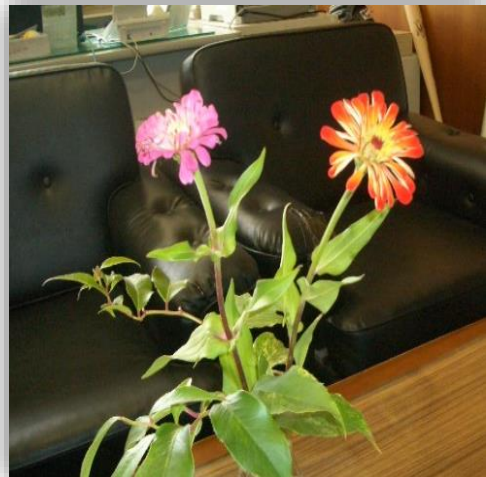


地域の方の心遣いに感謝いたします。Vol.5

先週末は、大型の台風 10 号が九州の西の海上を通過し、たくさんの人々が命を守るために避難場所で過ごしました。昨夜はさぞかし不安な一夜を過ごされたと思います。九州のみならず中部・四国・近畿・東海にもその影響が及び、豊中も大気が不安定で雨、風の交じる土曜・日曜、そして今日になりました。さて最近、日本の秋が短くなったと感じるのは私だけでしょうか。一年でもっとも過ごしやすい秋を早く満喫したいものです。夜には秋の虫の声が聞こえるようになりました。確実に季節は進んでいます。

校長室に生けられた、ジニア（百日草）。花色の豊かさに心惹かれます。ジニアは夏から秋に咲く花で、秋が近づくと花色がより鮮やかになると言われています。こんな見事な花色を、品種改良を繰り返し、生み出した人の偉業をまじまじと感じます。根気と努力の継続。日々、精進ですね。



左上の縁がムラサキ色で中心が白色の花はトレニア。そして、右下は、現在の正門の花壇の様子。どちらも、用務員さんが手塩にかけ育てています。トレニアは見事な大株に、そして、正門の花壇は猛暑だった夏休みに枯れることなく、すくすく育ちました。夏の花々、元気に長持ちしてほしいです。

児童下足室前の廊下の角に生けられた、とても個性的な作品。ミニトマトのような植物は、ハナナス（花茄子）だと思います。観賞用によく生けられる花で、初めて見ました。また、右下の、形がユニークな葉は、観葉植物のモンステラの葉です。葉に切れ込みが入っていてかっこいいです。花の少ない季節に色々な草花を生けてくださり、本当にありがとうございます。



花を愛でる。季節を愛でる。

環境づくり＝人づくり。感謝しております。